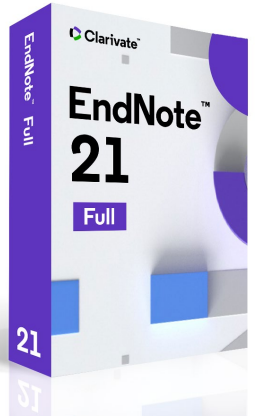


文献管理に、参考文献リスト作成に、論文作成支援ソフトの決定版

EndNote 21 新登場



EndNoteの文献収集・管理・閲覧機能

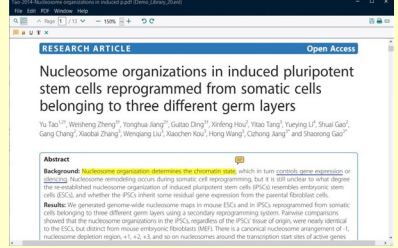
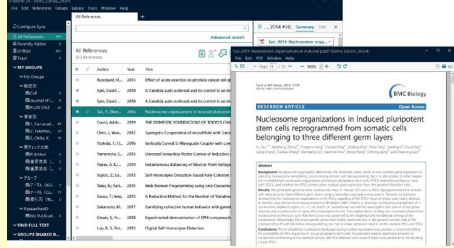
各種DBからのダイレクトエクスポート
PubMed、医中誌Web、CiNii、Web of Science等
各種データベースで検索した文献情報をEndNote
に取り込めます。
※上記他、多数のデータベースから取り込み可能
です。

書誌情報、PDFの管理はまとめておまかせ
EndNoteに取り込んだ文献情報を自分専用の本棚のように管
理し、必要に応じてすぐに参照することができます。取り込ん
だPDFは本文および入力したメモもキーワードで検索できます。

ハイライト・注釈・メモが可能
PDF閲覧パネルではPDF内の文字をハイライト、下線
や打消し線を引く、メモを追加することもできます。メモ
に入力した内容はEndNote内の検索対象になります。

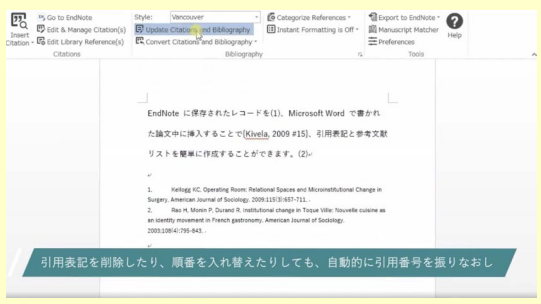
PDFファイルの取り込み

パソコン内に保管している論文のPDFファイルを
EndNoteに取り込んで、文献情報と一緒に管理で
きます。
※PDFからの書誌データ取り込みはPDFにDOIの
記載があることが必要です。



論文やスライド資料、各種報告書や業績リストをスマートに作成する便利な出力機能

参考文献リスト自動生成機能
各種ジャーナルの投稿規定にあわせて、参考文献
リストを自動作成することができます。
ドラッグ&ドロップによる直感的な操作で、参考文献
リストを簡単に作成できます。
本文中の引用表記を削除したり、順番を入れ替えたり
しても、EndNoteが自動的に引用番号を修正します。



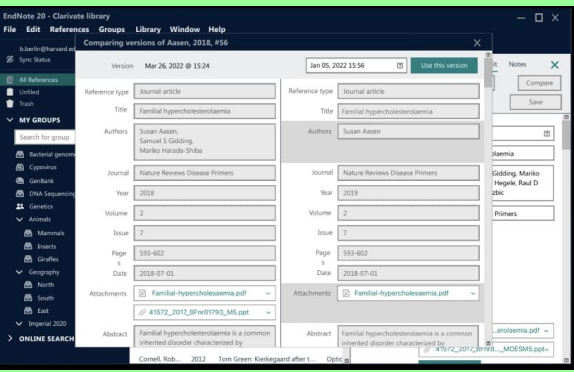
ジャーナル投稿規定対応
投稿したいジャーナルの投稿規定にワンタッチで切り
替われます。8,000種類以上のジャーナルの投稿
規定に対応し、投稿規定の編集や追加も簡単に行え
ます。

対応可能なジャーナル・形式 (一例)		
APA 6th	Harvard	Nature
Vancouver	Cell	Science

EndNote 21 新機能

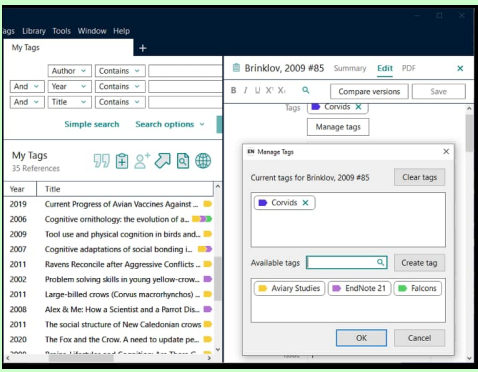
復元機能

ライブラリが失われたり、破損した場合でも、ライブラリを復元で
できるようになります。併せて、単一の参照レコードを復元する機
能も備えています。
自身のライブラリにあるレファレンスに誤って変更を加えてし
まったり、ライブラリを共有している人から望ましくない変更が
加えられたりした場合、時間を巻き戻してレファレンスを以前の
時点に復元することができます。
ライブラリ全体やライブラリ構造を復元するだけでなく、どの時
点でのバージョンに戻りたいかを選択できるようになります。



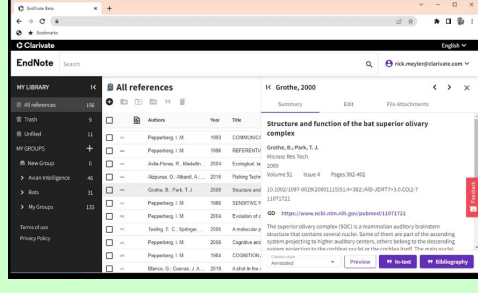
タグ機能

様々なタグを使用し、自身のライブラリやグルー
プ内のレファレンスをより分かりやすく整理するこ
とができます。



新EndNote Web

EndNoteデスクトップ版と整合性が高まった新しい
EndNote Webで、デスクトップから離れていても、
新オンラインインターフェイスにアクセス可能になり
ます。
※利用はEndNote 21ユーザーに限られ、購入日
から3年間アクセス可能。



ライブラリ共有人数の増加

ライブラリ共有可能なユーザー数が、これまで
の400人から、1,000人に増加しました。

CWYWの拡張

Cite While You WriteがGoogle DocsとWord Online
の統合された文書作成ツールへ拡張されます。
※今後のアップデートで実装予定

ご注文・お見積依頼・お問合せは大学生協店舗へご連絡ください。

EndNote 21をはじめ、ソフトウェアの詳細情報確認や
ご注文はこちらからも行えます。

大学生協ソフト

<https://software.univcoop.or.jp/>



EndNote™ X7~21

バージョン別 機能比較表

お持ちのバージョンと比較して、最新版はここが違う！

	X7	X8	X9	20	21
世界中の研究者に愛される文献管理・論文作成支援機能	○	○	○	○	○
蓄積したレファレンスを管理するための便利な機能					
ユーザーのライブラリが失われたり破損したりした場合にライブラリを復元					○
単一の参照レコードを復元					○
タグをつけ、ライブラリやグループ全体の参照を整理可能					○
Retraction Alertsでライブラリ内に撤回論文がある場合に自動で検知				○	○
DOIやPMCIDによる重複レコードの検索・削除				○	○
最近追加したレファレンスを、期間を指定して表示 ※1		○	○	○	○
ライブラリ内検索で検索語句をハイライト	○ (※X7.1以上)	○	○	○	○
ユーザーインターフェイス					
新しいインターフェイス				○	○
文献の基本情報を表示できるサマリー表示機能				○	○
簡易検索と詳細検索の表示切り替え				○	○
複数ページで同時作業可能なタブ切り替え				○	○
CWYWの拡張					
Cite While You WriteがGoogle DocsとWord Onlineの統合された文書作成ツールへ拡張 ※2					○
Web of Science との連携					
登録レファレンスからWeb of Scienceの引用レポートを作成 ※3			○	○	○
執筆論文の情報を基に、テーマと合致する推薦投稿先ジャーナルを表示			○	○	○
【同期】EndNote オンラインとの同期機能					
同期用ウェブアカウントを作成可能 ※4			○	○	○
同期用ウェブアカウントに添付できるファイル容量の上限	無制限 (※X7.2以上)	無制限	無制限	無制限	無制限
【共有】文献情報を他のユーザーと共有する機能					
ライブラリ全体を最大1,000名のEndNoteユーザーと共有	最大 15名まで	最大 100名まで	最大 100名まで	最大 400名まで	○
グループ単位で、レファレンス情報を他のユーザーと共有 ※5			○	○	○
共有ライブラリの編集履歴をアクティビティログで閲覧 ※6		○	○	○	○
テクニカルサポート					
正規テクニカルサポートサービス		○	○	○	○

※1 期間は、直近の24時間、7日、14日、30日から選択可能です。 ※2 近日実装予定 ※3 Web of Science の機関購読が必要です。
 ※4 ウェブアカウントには登録期限・利用期限があります。 ※5 添付ファイルの共有は不可です。 ※6 グループ単位の共有は不可です。

バージョン	発売年月	対応OS/Win	対応OS/Mac
EndNote 21	2023年6月	Win11、Win10(32/64bit)	macOS 13、12、11、10.15、10.14
EndNote 20	2021年1月	Win11、Win10(32/64bit)	macOS 13、12、11、10.15、10.14
EndNote X9	2018年8月	Win10(32/64bit)、Win8/8.1(32/64bit)	macOS 10.15、10.14、10.13
EndNote X8	2016年12月	Win10、8/8.1、7SP1(32/64bit)	macOS 10.12、10.11、10.10
EndNote X7	2013年7月	Win8/8.1、7、Vista(32/64bit)	Mac OS X 10.9.x~10.6.x

EndNote 21の動作環境

Windows	
対応OS	Windows 10、11
アドイン対応ワープロ	Microsoft Word 2013、2016、2019、2021 Office 365(ローカルにインストールされたデスクトップバージョンのみ)
アドイン対応ソフト	Apache OpenOffice 3.x/4.x Wolfram Mathematica 8
RAM容量	2GB以上
HD空き容量	600MB以上
CPU	1GHz以上のx86bitまたはx64bit

Mac	
対応OS	macOS 10.14、10.15、11、12、13
アドイン対応ワープロ	Microsoft Word 2016、2019、Office 365(ローカルにインストールされたデスクトップバージョンのみ)、Apple Pages、Wolfram Mathematica 8
RAM容量	2GB以上
HD空き容量	700MB以上

※ IntelプロセッサまたはAppleシリコン搭載のMacintosh。ただし、Appleシリコン搭載のMacintoshに正式対応しているのはEndNote 20.1以降のバージョンです。

価格

商品コード	製品名	税込組価	本体価格	消費税
EndNote 21 パッケージ版				
YU100BR	新規ライセンス 大学生協版	61,600	56,000	5,600
663076	アップグレード	28,600	26,000	2,600
663038	新規まとめ買い3本以上(1本あたり)	53,900	49,000	4,900
YU100BT	新規ライセンス 学生版	24,750	22,500	2,250
EndNote 21 ダウンロード版(メール納品)				
YU100BS	新規ライセンス	62,700	57,000	5,700
663106	アップグレード	26,400	24,000	2,400

※ EndNote 21 パッケージ版は、8/1発売予定です。

30日間無料トライアル

- EndNoteの基本機能を30日間お試しになれます。
 - トライアル版は、製品購入後プロダクトキーを入力するだけで製品版に移行できます。
 - トライアル版で作成したデータは、正規製品にそのまま引き継ぐことができます。
- <https://www.usaco.co.jp/endnote/demo.html>

充実のユーザサポート

ご購入製品にはもれなく、各機能を画像付きで詳細に解説している「日本語操作ガイド(PDF)」および最初の使い始めの操作がよく分かる「クイックリファレンスガイド」が付属します。

※ 日本語操作ガイド(PDF)はユサコ会員専用ページ上で提供されます。

ユーザ登録すると以下の特典もあります。

国内外の投稿規定に対応

国外の雑誌だけでなく日本国内の学会誌・その他和文誌の投稿規定にも対応するスタイル設定ファイルが提供されます。

日本語カスタマーサポート

日本語サポートが、メールとWeb会議システムを利用した画面共有サポートで受けられます。



EndNoteウェブセミナー

基本的な使い方や便利な機能などをセミナーを通じて学ぶことができます。購入を検討されている方、まだ基本操作に慣れていない方、便利な機能の復讐をしたい方におススメのセミナーです。

参加無料
何度でも受講OK

- EndNote 21のライセンスについて
- EndNote 21のライセンスはWindows/Mac共通です。
- EndNote 21は、ライセンス所有者の個人利用に限り、Windows/Macあわせて3端末までインストールすることができます。
- ライセンスの共用や譲渡、貸与は認められておりませんのでご注意ください。

- アップグレード対象
- バージョン1~20いずれかをお持ちの方
- 国内正規販売商品に限りです。
- ユサコ株式会社ホームページにてEndNoteユーザー登録済みの方
- 「ProCite」と「Reference Manager」をご利用の方
- ※ 過去バージョンで作成されたライブラリはEndNote 21でも利用可能です。

※ 2023年7月13日現在の情報です。